

連日2万人の通行量を誇る 活気ある商店街 買い物客の利便性を考えた商店街づくり

モトスミ・プレーメン通り商店街(川崎市中原区木月、伊藤博理事長、044-422-3626)は、元住吉駅から約600mの長さに約200店舗が軒を連ねる商店街で、一日の通行量は、1万4千人、2万人を誇る。

プレーメンの名前の通り、ドイツ・プレーメン市にあるロイドパサージュ商店街と友好提携を結んでおり、提携により、ドイツにまつわる催し物や、商店街オリジナルブランドの作成、販売を行い、他の商店街との差別化を図り、活性化につなげている。

また、全国でも唯一の商店街所属のバンド「プレーメンバンド」を所有しており、平成23年5月には、ドイツ・プレーメンで海外公演を行ったり、同商店街で無料演奏会を行うなど、商店街のシンボルとして、地元の方々に愛されており、活気ある商店街をつくるうえで一役買っている。

こうした話題づくりによる集客以外にも、商店街に足を運ぶお客様に対する配慮も欠かしていない

い。商店街の店舗紹介や、お得なクーポン情報を記載しているフリーペーパー「BREATH」(年4回)の発行、タッチパネルで店舗情報を検索できる電光掲示板(愛称「ピット君」)の設置、商店街提携のタイムパーキングの運営など、お客様が楽しく、分かりやすく、便利に買物ができるように力を入れている。

その他にも、防犯カメラの設置、老人ホームへの出張販売など地域の人々が住みやすい町にする工夫も多数行っている。他商店街では行っていない取組みを積極的に取入れることが同商店街の活気の源であり、地元のお客様に愛される理由である。5月20日14時より川崎市国際交流センターにて、モトスミ・プレーメンバンドの無料演奏会を予定している。興味のある方は是非足を運んでいただき、文章だけでは伝えきれない同商店街の魅力を感じてほしい。



活気あふれる商店街



商店街のフリーペーパー「BREATH」

モトスミ・プレーメン通り商店街